

# 教務が分かると 大学事務が見えてくる！

## 『教務と関係法令』

【オンライン研修】 Zoom ミーティングを使った研修を実施いたします。

### オンライン研修にともなう参加条件等について

Zoom ミーティングでの参加が可能な方に限ります。

#### 【注意事項】

- ・カメラ・マイク付の通信機器（PC（推奨）、タブレット、スマートフォン）をご準備いただき、通信環境をご確認の上、ご参加ください。
- ・Zoom アプリケーションのインストールを推奨します。
- ・お申込みいただいた方に、Zoom ミーティング URL をお知らせいたします。
- ・ブレイクアウトセッション（グループワーク）を行います。
- ・カメラ・マイクは ON のうえ、ご参加ください。（傍聴のみの参加は不可）

#### 【お願い】

同室で複数の方が受講される場合、ハウリング等の音声トラブルの原因となりますので、ヘッドセットを使用いただく等、対策を講じて受講いただきますようお願い申し上げます。

### 開催趣旨

「教育における法律主義」を採用している日本の教育は、その解釈・運用のおおもとは日本国憲法であり、教育を権利として捉えていることが特徴です。大学を取り巻く政策や行政は教育関連法規に基づいて実施されています。

一方、学内に目を向けると教学関係の意思決定については、学部（研究科）教授会を基本としつつも、多様な会議体を経て決定されますが、その判断に関わってはこちらも根底に根拠となる法令や規程があることも多くあります。

大学の営為の多くが教学に関わることであるため、大学における判断は各大学の教学関連機関を中心になされることとなりますが、その提案が財政的措置や規程の改正などを伴う場合は、教学機関だけではなく、理事会を軸とした法人の機関においても並行して審議等がなされる必要もあります。

大学職員にとっては、教育を巡る法令は切っても切れないものです。  
みなさんの業務の周りにある法令に目を向けてみると違った視野が広がるかもしれません！

### 対象の目安

全教職員（勤続年数にかかわらず、どなたでもご参加いただけます。）  
これまで法令を意識して業務を行った経験のない方のための研修とします。

### 開催日時

2021年9月8日（水） 14:00～17:00 ※ 半日のプログラムです。

### 会場

オンライン開催（Zoom ミーティング）

### 募集定員

30名

※ 大学コンソーシアム京都加盟大学・短期大学優先および先着順

※ 定員を超過したときは、参加をお断りする場合がございます。

※ 申込人数が定員を大きく下回るときは、開講しない場合がございますのでご了承ください。

#### 参加費用・振込期限

##### 【参加費用】

加盟大学・短期大学 1,000 円

非加盟大学・短期大学 4,000 円

※ 請求書をお送りいたします。指定の口座にお振込みください。

##### 【振込期限】

2021年9月6日（月）まで

※ 期日までにお振り込みいただけない場合は、ご連絡ください。

#### 申込方法・申込期間

##### 【申込方法】

WEB のページまたはメールで、お申し込みいただけます。

団体（複数人）でのお申し込みは、メール申込みが便利です。

ホームページをご参照ください。 <http://www.consortium.or.jp/project/sd/joint-p>

##### 【申込期間】

2021年7月8日（木）10:00～8月25日（水）まで

#### 研修プログラム

##### 【事前課題】

各自、自身の大学の教学機関の規程をブックマークするなどして検索・閲覧できるようにご準備ください。

##### 【目標】

必要な時に必要な教育関連法令を参照できるようになり、根拠ある業務遂行ができるようになること

##### 【研修カリキュラム】

1. 研修趣旨の確認
2. イントロダクション（講義）
  - ・教育関連法令にはどのようなものがあるか。  
日本国憲法・教育基本法・学校教育法・私立学校法・大学設置基準・教育職員免許法・省令・通達 各審議会（中央教育審議会（大学審議会））答申など
  - ・学内規程はどのような構造になっているのか見てみよう。
3. 調べてみよう（個人ワーク）
  - ・事例研究
4. グループワーク
  - ・大学による違いを共有しよう
5. まとめ

#### 講師

土井 しのぶ 氏（立命館大学 教職教育課 課長）

入職以来、主に教学部門での勤務経験を有する。学部事務室や教務課勤務を経て、新学部の設置準備に関わる中で文部科学省への認可申請業務なども行う。本学 OIC（大阪いばらきキャンパス）の勤務時には、新キャンパスならではの働き方を模索すべく、新しい取り組みにも寄与する。

[http://www.ritsumeikan-trust.jp/recruit-staff/beyond\\_borders/staff/project04/](http://www.ritsumeikan-trust.jp/recruit-staff/beyond_borders/staff/project04/)